



3月1日 サケの稚魚放流 (清水橋付近の蛇尾川)

大田原小学校の4年生85名が那珂川北部漁業協同組合の協力を得て、サケの稚魚約2万匹を蛇尾川に放流しました。身近な自然に関する調べ学習の一環として行ったもので、児童は約7cmの稚魚の入ったバケツを慎重に傾け、稚魚をそっと川に放すと、勢いよく泳ぎ出す姿をうれしそうに見つめていました。

フォト
スケッチ

PHOTO SKETCH



3月11日 クレイクラフト講座 (大田原市勤労者総合福祉センター)

市内在住の齋藤久仁子さんの指導による粘土を使ったクレイフラワー作り。4回講座の最終回には28名が参加。本物の葉っぱを写し取った粘土の葉っぱ作りに苦慮しながらも、淡い色のバラの花を付けてできあがった自らの作品に、満足した表情を浮かべていました。



3月6日 大田原市将棋の集い (大田原市ふれあいの丘 シャトーエスポワール)

3名のプロ棋士が招かれ、野田澤彩乃女流棋士の講演と指導対局が行われました。指導対局では、プロ棋士と大田原将棋愛好会会員が子どもたち30人を相手に多面指しを行い、子どもたちの思い切りの良い指し手にプロが考え込む場面も。市内の子どもたちの将棋レベルは日々向上しているようです。



3月6日 侍塚古墳「こも外し」 (湯津上地区 下侍塚古墳)

啓蟄(けいちつ)の日恒例の行事となっている侍塚古墳の松の木のコモ外し作業。今年は侍塚古墳松守会の会員のほか、国土館大学考古学研究室の学生が加わり総勢約60名で行われました。ハサミで手際良く外されたこもは1か所にまとめられ、害虫とともに焼却処分されました。



2月28日 寄せ植え教室 (道の駅那須与一の郷 研修室)

市内外から25名が参加し、根の処理方法や土の入れ方など、寄せ植えに関する基礎的な知識や技術を学ぶ「寄せ植え教室」が開催されました。参加者は、農産物直売所会員でもある高橋さんに指導を受けながら、テーブルに並べられた色とりどりの花を使って、かわいらしく華やかな寄せ植えを作りました。

『広報おたわら』に掲載の写真をご希望の方は秘書課広報広聴係 TEL(23)8700 までご連絡ください。